

一般質問(要旨)

山田 たくじ

吉野 芳子

狛江市市民意識調査
(平成24年9月)について

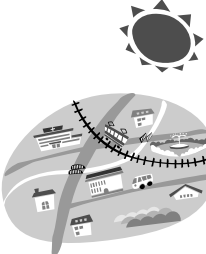
問 ①前回調査結果(平成21年1月)と比較し、市政の現状はどの程度改善されているのか。②前回も改善要望があり、今回もあったものにはどのようなものがあるか。

答 ①自由回答欄の要望等に 対応。②市内パトロール・見回りの強化、商業及び農業振興、ごみ袋の値段を安く、道路の舗装状況、グラウンドの増、生涯学習の充実、蔵書の増等。

シテイセールスについて
〜狛江の魅力の外部発信

問 ①「サステナブル都市」をどのように認識しているか。②狛江の魅力の発信に努めてきたか。③具体的にどういった点をアピールしてきたか。

答 ①経済発展と環境保全を両立し、持続的に市政運営を行う都市。②さまざまな施策で行っている。③自然環境や交通の利便性のよさ、まとまりがある。



子供の育ちと学びの支援は教育・福祉・市民の連携で進めよ

問 ①不登校生徒への4中学校の対応の平準化②発達障害への理解と日野市の特別支援教育のスタンダードの活用③いじめの側の生徒への対策④切れ目のない支援と連携はいかに

答 ①丁寧な個別対応②モデル事業推進を核に理解啓発と役立つものを活用③背景の理解と要因を取り除くよう関係機関等と連携④相談体制とスキルを備えたNPO法人との協働

切実なトイレと水、要
援護者支援、動物愛護
の防災対策の充実を

問 ①飢えより深刻におがくずや身近な代用品のトイレの周知や検討を②飲料用井戸水の検査状況と井戸の整備③給水体制と都との連携④福祉避難所の拡充⑤動物愛護の対策。

答 ①防災パンフに盛り込む戸水は70カ所③3カ所で給水体制ができています。都との訓練は実施済み④協議・検討する⑤獣医師会との協定を調整中。

平坦なまち狛江の魅力
を最大限に生かすサイ
クルシティの構築を

市原 広子

自転車マナー向上や交通ルールのビデオ上映を③今後の駐輪対策④自転車用道路のモデル地区の検討⑤参考とする先進事例は

問 ①モラルの向上、走行空間の整備や駐輪対策推進②検討する③既存駐輪場への誘致と通勤・買い物等に対応した駐輪施設を充実④難しい⑤交通規制、駐車場料金サービス等。

市民の喜びと悲しみに
寄り添う実現可能な公
共施設再編改定を評価

問 ①市民活動センター開設準備委員会早期再開を②市庁舎使用の市民結婚式の支援を③離婚後親子面会交流支援を④市民ホール、市民使用とパランス、修繕2億税金負担確認

答 ①再度方向性を整理した後に再開する。②要望があれば研究する。③国の動向、都の情報等もあわせ調査・研究する。④協定書に基づき、必要に応じて市で予算計上。

市長交代による基本計
画の見直し。基本構想
を逸脱しているのでは

市長の行政運営に
ついて

①人権政策、らい予防法の改定経緯学ぶ機会を②緑の保全、七小跡地樹木は③子育て支援、新病後児保育の料金の差は④認証保育料補助は。

問 ①都作成資料にもあり理解・啓発に努める②ヒマラヤヤを残せるよう検討中③料金1時間1000円。ファミサポ送迎と保育室の連携利用を周知④現在制度について検討中。

谷田部 一之



問 ①東京多摩国体開催に向けてどのようなPRや観光振興をしていくのか。②商店と農家とのコラボレーションをするには何が必要か。

答 ①市内特産品の販売ブース、観光案内ブースの設置や地産の食材を生かした弁当

にぎわいのあるまちづく
りの実現に向けて

本橋 文武

狛江市食育推進に
ついて

問 ①現在までの経過及び今後について②食育の課題③食育教育の考え方④取り組み⑤地場野菜の学校給食の現状⑥地場野菜の使用促進に向けた取

答 ①食育推進基本計画策定、推進②食への意識向上③健全な食生活と豊かな人間形成④実態に即した指導⑤生産者を指定し納品⑥献立の作成段階から調整⑦生産者の協力で実施。

問 ①調布都市計画道路3・4・4号線の現在の対応について。②信号機の設置について。

答 ①調布警察署に再度の信号機設置要望を提出。カーブミラー、「止まれ」の標識に点滅を施し、注意喚起の看板設置。②交通量の調査結果も踏まえ、引き続き信号機設置を要望。

安心・安全なまち
狛江の実現に向けて
(パート2)

浅野 和男

下水道合流地域の緊急
改善計画について

問 ①改善計画の変更の理由。②既設集水ます浸透工事の現状。③民間の浸透施設の協力・強化が必要。

答 ①貯留施設について民地借用が困難となり、浸透ますへ振りかえ。②平成25年度までに浸透量時間当たり992立方分整備。③設置促進のための要綱、PRパンフ作成。

問 現時点でどのような方向性で進めていくのか、市長の考え方は。

答 市道については、市の道路予算のバランスを回復する中で力を入れていく。また、水道道路の安全対策は信号機増設の方向で手続きを進めている。



狛江市教育振興基本計
画で小・中学校の学力
向上について

学力を向上させるためマスコミにも取り上げられているさまざまな施策・手法があるが、狛江市では先駆的な学

問 Q-U(楽しい学校生活を送るためのアンケータ)の分析について

答 Q-Uは全国小・中学校で300万人が利用しているが、狛江市でのQ-U導入のきっかけとこれを活用・分析した結果を最終的に学力向上に結びつけられるか

問 市民まつりにおけるパレード行進ミスについて

答 市民まつりの行進において一部進路ミスがあったが、安全の観点から今後の再発防止策について。関係機関で調整を行うこと、適正な人員配置を確保すること、調布警察署との連携を密にすることで再発防止に努める。